

ダイヤル通話料の推移

		距離区分	区域内	隣 接 区域内	区 域 外 通 話													
					～20㎞	～30㎞	～40㎞	～60㎞	～80㎞	～100㎞	～120㎞	～160㎞	～240㎞	～320㎞	～500㎞	～750㎞	750㎞超	
県内・県間通話	1972年11月	昼間	(区域内通話)	(隣接区域内通話)					15秒	13秒	10秒	8秒	6.5秒	5秒	4秒	3秒	2.5秒	
		夜間	180秒 7円	80秒					21	21	18	15	12	9	7	5	4	
	1976年11月	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21	15	13	10	8	6.5	5	4	3	2.5	
		夜間							21	21	18	15	12	9	7	5	4	
	1980年11月	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21	15	13	10	8	6.5	5	4	3	2.5	
		夜間							21	21	18	15	12	9	7	5	4	
									深夜	21	21	18	15	12	9	8.5	7.5	6.5
	1981年8月	平日	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21	15	13	10	8	6.5	5	4	3.5	3
			夜間							21	21	18	15	12	9	7	6	5
			深夜													8.5	8	7.5
		日曜・祝日	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21	21	21	18	15	12	9	7	6	5
			夜間							21	21	18	15	12	9	7	6	5
			深夜							21	21	18	15	12	9	8.5	8	7.5
	1983年7月	平日	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21	15	13	10	8	6.5	5	4.5		
			夜間							21	21	18	15	12	9	7.5		
			深夜													8.5		
		日曜・祝日	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21							7.5		
			夜間							21	21	18	15	12	9	8.5		
			深夜															
	1984年7月	平日	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21	15.5	13.5	10.5	7	4.5				
			夜間							21	21	18.5	12.5	7.5				
			深夜											8.5				
		日曜・祝日	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21				18.5	12.5	7.5			
			夜間							21	21	18.5	12.5	8.5				
			深夜															
	1986年7月	平日	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21	15.5	13.5	10.5	7	4.5				
			夜間							21	21	18.5	12.5	7.5				
			深夜											8.5				
		土曜・日曜・祝日	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21				18.5	12.5	7.5			
			夜間							21	21	18.5	12.5	8.5				
			深夜															

遠近格差	距離段階	改定の概要	概 要
1:72	15	・広域時分制の採用	広域時分制の採用 〔・市内通話と市外通話の区分廃止＝市内通話の定額制廃止 ・最低通話料金(7円180秒)でかけられる範囲を単位料金区域まで拡大 隣接MA間通話料値下げ(7円60秒→7円80秒)〕
1:45			
1:72	15	・単位料金の改定	単位料金改定(7円180秒→10円180秒へ)(43%値上げ)
1:45			
1:72	15	・夜間割引時間の拡大	夜間割引(昼間料金の4割引)の時間帯 午後8時～午前7時を午後7時～午前8時へ拡大 ・深夜割引制度の新設 320kmを超える区域への通話料につき、午後9時～午前6時の間は昼間料金の約6割引とする深夜割引制度を新設
1:45			
1:28			
1:60	15	・500kmを超える遠距離通話料金の値下げ	500kmを超える区間への通話料昼間3分間600円から520円に値下げ 750kmを超える区間への通話料昼間3分間720円から600円に値下げ (遠近格差1:72から1:60) ・日曜・祝日割引制度の新設 日曜・祝日の60kmを超える区間への通話料(昼間)を夜間割引と同額とする日曜・祝日割引制度の新設
1:36			
1:24			
1:36			
1:36			
1:24			
1:40	13	・遠距離通話料金の値下げ	320kmを超える遠距離通話の距離区分3段階を1つに統合、従来昼間3分間450円～600円を一律400円に値下げ (遠近格差1:40)
1:24			
1:22			
1:24			
1:40	11	・中距離通話料金の値下げ	60kmを超え320kmまでの中距離ダイヤル通話料金の値下げ (例) 東京～名古屋 昼間3分360円が260円 夜間3分200円が150円 距離段階の統合 100km～120kmを100km～160kmに統合 160km～240kmを160km～320kmに統合
1:24			
1:22			
1:22			
1:40	11	・土曜日割引制度の新設	土曜の60kmを超える区間への通話料(昼間)を日曜・祝日と同様とする割引制度を新設
1:24			
1:22			
1:24			
1:22			

		距離区分	区域内	隣 接 区域内	区 域 外 通 話																				
					～20km	～30km	～40km	～60km	～80km	～100km	～120km	～160km	～240km	～320km	～500km	～750km	750km超								
県内・県間通話	1988年2月	平日	昼間	180秒 10円	80秒	80秒	38秒	30秒	21秒	15.5秒	13.5秒	10.5秒	7秒	5秒											
			夜間																						
			深夜																						
		土曜・日曜・祝日	昼間	180秒 10円	80	80	38	30	21	21	21	18.5	12.5	8.5											
			夜間																						
			深夜																						
	1989年2月	平日	昼間	180秒 10円	90	90	38	30	21	15.5	13.5	10.5	7	5.5											
			夜間																						
			深夜																						
		土曜・日曜・祝日	昼間	180秒 10円	90	90	38	30	21	21	21	18.5	12.5	9.5											
			夜間																						
			深夜																						
	1990年3月	平日	昼間	180秒 10円	90	90	38	30	21	15.5	13.5	10.5	7	6.5											
			夜間																						
			深夜							240秒	120	120	50	40	28	22.5	22.5	20	13	12					
		土曜・日曜・祝日	昼間	180秒 10円	90	90	38	30	21	21	21	18.5	12.5	10.5											
			夜間																						
			深夜											240秒	120	120	50	40	28	22.5	22.5	20	13	12	
	1991年3月	平日	昼間	180秒 10円	90	90	45	30	21	15.5	13.5	10.5		7.5											
			夜間																						
			深夜・早朝							240秒	120	120	60	40	28	22.5	22.5	20		14					
		土曜・日曜・祝日	昼間	180秒 10円	90	90	45	30	21	21	21	18.5		13											
			夜間																						
			深夜・早朝										240秒	120	120	60	40	28	22.5	22.5	20		14		
	1992年6月	平日	昼間	180秒 10円	90	90	45	30	21	15.5	13.5	10.5		9											
			夜間																						
			深夜・早朝							240秒	120	120	60	40	28	22.5	22.5	20		17					
		土曜・日曜・祝日	昼間	180秒 10円	90	90	45	30	21	21	21	18.5		15.5											
			夜間																						
			深夜・早朝										240秒	120	120	60	40	28	22.5	22.5	20		17		
	1993年10月	平日	昼間	180秒 10円	90	90	45	36		22.5		13		10											
			夜間																						
			深夜・早朝							240秒	120	120	60	60	45	30		22.5		22.5					
		土曜・日曜・祝日	昼間	180秒 10円	90	90	45	36		30		22.5		18											
			夜間																						
			深夜・早朝										240秒	120	120	60	60	45	30		22.5		22.5		

※金額は税抜（1989年4月1日以降）

遠近 格差	距離 段階	改定の概要	概 要
1:36 1:22	11	・遠距離通話料金の値下げ	320kmを超えるダイヤル通話（移動体との通話を除く）の料金について、昼間、夜間（土曜・日曜・祝日の昼間を含む）、深夜とも約1割値下げ（遠距離格差1:36）
1:20 1:22		・離島通話料金の値下げ	離島など通話料金の改善のため、離島と通話需要などの面で最も緊密な関係を有する近隣MA1カ所とのダイヤル通話料金を80秒までごとに10円（隣接通話料金と同等水準）とする 沖縄県については、特例として九州本土最南端のMAに位置するものとみなして、全国との料金距離を算定 また、沖縄県内のMA相互間の通話は80秒までごとに10円とする
1:20			
1:20			
1:33 1:19 1:18	11	・遠距離通話料金の値下げ	320kmを超えるダイヤル通話料金について昼間、夜間（土曜・日曜・祝日を含む）、深夜とも約1割の値下げ
1:19		・近距離通話料金の値下げ	・昼間〔午前8時～午後7時〕 5秒（3分360円）→5.5秒（3分330円） ・夜間〔午後7時～午後9時〕〔午前6時～午前8時〕 8.5秒（3分220円）→9.5秒（3分190円） ・深夜〔午後9時～午前6時〕 9秒（3分200円）→10秒（3分180円）
1:18		・離島通話料金の値下げ	隣接～20kmの通話料金について約1割の値下げ 80秒（3分30円）→90秒（3分20円） 同一都道府県内にある離島間の通話を90秒までごとに10円に値下げ
1:18			
1:28 1:18 1:15 1:18	11	・遠距離通話料金の値下げ	320kmを超える通話料金について約15%の値下げ
1:18		・全距離段階に深夜割引を拡大 （午後11時～午前6時）	・昼間（3分間）:330円→280円（遠距離格差1:28） ・夜間（3分間）:190円→180円・深夜（3分間）:180円→150円 深夜割引の拡大 ・新たに市内および60km以下の近距離区間について深夜25%の割引を行うなど、深夜割引を全距離段階に拡大。例えば区域内通話の場合、3分間10円から4分間10円とする ・深夜割引の対象時間帯は、全距離段階とも午後11時～午前6時 ・公衆電話についても遠距離通話料金の値下げおよび深夜割引の拡大をするとともに、移動体通話（自動車電話、船舶通話、列車公衆通話および航空機公衆通話）についても深夜割引の拡大を行う
1:15			
1:15			
1:24 1:14 1:13 1:14 1:13	10	・中距離通話料金の値下げ	「320km超え」および「160kmを超え320kmまで」の距離段階のダイヤル通話料金を値下げ、160kmを超える区域を一律料金
1:14		・近距離通話料金の値下げ	「20kmを超え30kmまで」のダイヤル通話料金の値下げ
1:13		・深夜割引時間帯の拡大 （深夜・早朝割引へ名称変更） （午後11時～午前8時）	・昼間、夜間（3分間）:50円→40円（約16%値下げ） ・深夜（3分間）:40円→深夜・早朝30円（約17%値下げ） 深夜割引時間帯を午前6時から午前8時までとし、名称を深夜・早朝割引とする
1:13			
1:20 1:12 1:11 1:12 1:11	10	・遠距離通話料金の値下げ	「160kmを超える」距離段階のダイヤル通話料金を値下げ（約17%値下げ）
1:12			
1:11			
1:11			
1:18 1:10 1:8 1:10 1:8	8	・市外通話料金の値下げ	「30kmを超える」距離段階のダイヤル通話料金を値下げ、深夜割引の拡大（平均21.4%の値下げ）
1:10		・距離区分の統合	・「30kmを超え40kmまで」と「40kmを超え60kmまで」 →「30kmを超え60kmまで」 ・「60kmを超え80kmまで」と「80kmを超え100kmまで」 →「60kmを超え100kmまで」
1:8			
1:8			

(参考) 県内ダイヤル通話料金の推移 (平日昼間3分間通話の場合)

